

## 【公開文書】

### 臨床研究

「膠芽腫放射線治療改善に向けての探索的研究」

筑波大学附属病院放射線腫瘍科では、表記の臨床研究を実施しております。  
本研究に関する問い合わせ、または、研究への参加を希望しない場合は、担当者までご連絡をお願いいたします。

本研究の概要は以下の通りです。

#### ① 研究の目的

脳腫瘍膠芽腫では通常 MRI の異常所見をもとに放射線治療計画を行っていません。しかし、MRI が必ずしも悪性度の高い領域を正確にとらえているとは言い切れず、近年はアミノ酸代謝を反映する  $^{11}\text{C}$  メチオニン PET が悪性度の高い領域を反映しているといった報告も見られるようになってきました。また、 $^{11}\text{C}$  メチオニン PET では MRI と病巣の進展範囲などの所見に乖離のみられる症例も存在することが知られています。そこで、脳腫瘍膠芽腫の患者様に対して放射線治療を行い、放射線治療前の MRI 異常所見部位と  $^{11}\text{C}$  メチオニン PET 異常所見部位の局所制御効果を比較することで、 $^{11}\text{C}$  メチオニン PET の意義を明らかにして、将来の放射線治療計画の向上につなげます。

#### ② 研究対象者

放射線治療を施行している膠芽腫の患者様

#### ③ 研究期間

研究期間は、筑波大学附属病院倫理委員会承認後～2024年3月31日で、2016年1月から2017年8月31日までに当院で放射線治療を施行された膠芽腫の患者様

#### ④ 研究の方法

放射線治療前の MRI 異常所見部位と  $^{11}\text{C}$  メチオニン PET 異常所見部位の局所制御効果を比較することで、 $^{11}\text{C}$  メチオニン PET の意義を明らかにします。

⑤ 試料・情報の項目

この研究で取得する試料・情報は、年齢、性別、病理診断名、手術日、併用療法の有無、脳 MRI、脳 PET で、いずれも日常の診療の範囲内のものです。この研究に参加することで新たに採取する試料(採血、画像検査)はありません。

⑥ 試料・情報の第三者への影響

この研究で取得する試料・情報があなたの許可なく、第三者にわたることはありません。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有するもの

筑波大学陽子線医学利用研究センター（対応時間：平日 9:00～17:00）

〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

研究責任者：放射線腫瘍科 櫻井英幸

連絡先 電話：029-853-7100 FAX: 029-853-7102

⑧ 研究機関名・研究責任者名

筑波大学附属病院 放射線腫瘍科 櫻井英幸

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用または提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学陽子線医学利用研究センター（対応時間：平日 9:00～17:00）

〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

研究責任者：放射線腫瘍科 櫻井英幸

研究担当者：放射線腫瘍科 水本斉志

連絡先 電話：029-853-7100 FAX: 029-853-7102